

# 平成 29 年度ユネスコスクール年次報告書

## 1. 学校概要

学校名 岡山県岡山市立光南台中学校（※正式名称を記載）

種 別 ☐ 保育園・幼稚園 ☐ 小学校 ☐ 小中一貫※注1

☒ 中学校 ☐ 中高一貫※注2 ☐ 高等学校

☐ 教員養成大学 ☐ 専修学校、各種学校

☐ 特別支援学校

☐ その他（例：小中高一貫）

※注1 義務教育学校を含む ※注2 中等教育学校を含む

所在地 〒702-8013

岡山県岡山市南区飽浦 390

E-mail [konandaic@city-okayama.ed.jp](mailto:konandaic@city-okayama.ed.jp)

Website <http://www.city-okayama.ed.jp/~konandaic/>

児童生徒数 男子 76 名 女子 74 名 合計 150 名

児童・生徒の年齢 12 歳～15 歳

## 2. 報告期間

平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月

※報告書提出時点～平成 30 年 3 月末までの活動は、予定（見込み）として記載ください。

## 3. 活動内容

※記入にあたっては、末尾の留意事項も確認ください。

### （1）活動の概要

### ユネスコスクールとしての活動

#### <総合的な学習の時間>

|     | 活動内容  | ねらい  |
|-----|---|--|
| 1 年 | <b>[学年テーマ] わたし</b><br>地球上の環境問題と私とのつながりを知る<br>・地球を取り巻く環境問題についての調べ学習<br>・平林金属・めだかの学校・最終処分場の見学<br>・家庭ごみの調査 | 地球上で現在起こっている環境問題を正しく捉えさせ、その環境問題の一因は豊かな生活を送っている「わたし」の家庭にもあるということを認識させる。<br>地球には人間だけではなく身の回りの多様な生物も存在し、共存していくべきであるということを再認識させる。            |
| 2 年 | <b>[学年テーマ] わたしとまわり</b><br>児島湖について知る<br>・児島湖の干拓の歴史を知る<br>・児島湖下水処理場の見学                                    | 1 年生の時よりさらに視野を広げ、身近にあふれる野山や海辺などに触れさせることを通して自然の豊かさを感じ、人も自然の一部であるということを理解して、自然を慈しむ心を育てる。<br>また地域の成り立ちを知り、先人たちの築いた歴史を学ぶことによって地域を大切に思う心を育てる。 |

|    |   |  |
|----|---|--|
| 3年 | <p><b>[学年テーマ]その後どうするか</b><br/>         中学卒業後にどのような大人になるべきかを考える</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ESD について学ぶ</li> <li>・ 持続可能な世の中を作り上げようとしている団体や個人について調べ学習</li> <li>・ これからの自分の生き方について</li> </ul> | <p>ESD の概念について学んだ後、ESD の要素がどのように学校教育に盛り込まれているかを認識させる。</p> <p>また各班で持続可能な世の中を作り上げようと活動している団体や個人を自由に取り上げて、その人の活動やそれに至った経緯、世の中に与える影響などを調べて発表することを通して人類の将来を考えて前向きに行動しようとする心を育てる。</p> <p>発表後は ESD の観点から見た「自分がなりたい大人像」を考え、そのためには何が必要かをディスカッションさせてコミュニケーション能力を高める。</p> |
|----|---|--|

### 1年生

家庭ごみの調査や分析をし、ごみの種類や量、それがどこから家庭へ来たのか、家庭から出た行先などを調べてまとめた。また、地球をとりまく環境問題を調べ、それを模造紙にまとめて発表会を行った。

10月末に、岡山市環境学習センター、「めだかの学校」、平林金属リサイクルファーム、山上最終処分場へ行き、自分たちの家から出たごみの行方、その処理のされ方や、自分たちの身近にいる水生生物の観察を行った。

### 2年生

DVD や岡山県が作成した児島湖についてのパンフレットを用いて、過去の光南台学区の地形、児島湾が干拓に至った背景やその作業の様子、締め切り堤防建設の理由と工事の様子や締め切り堤防完成後の児島湖の水質悪化と現状について学んだ。学習後に岡山県児島湖流域下水道浄化センターへ赴き、家庭などから排出された汚水がどのように浄化され児島湖へ放流されているのかを見学した。

### 3年生

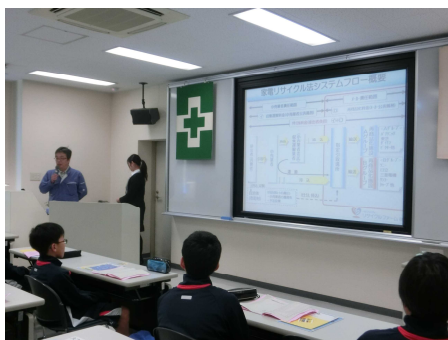
1年生の時から総合的な学習で学んできた ESD の概念を振り返り、学校教育と ESD が深くかかわっていることを認識した。次に、持続可能な世の中をつくるために活動している個人や団体などを各班で取り上げ、その活動が行われるに至った経緯や社会背景、活動の詳細な様子や社会に及ぼす影響などについて調べ学習を行った。調べたことは掲示物を作成して発表した。まとめとして将来、持続可能な世の中を作る人間になるためにはどのようなことを心掛けていくべきかを考えた。



めだかの学校



めだかの学校



平林金属



平林金属



クリーンアップ光南台



クリーンアップ光南台



浄化センター



浄化センター

## (2) 活動の詳細

### ① 活動内容

※チェック事項 1-2, 2-1 に対応

#### ア. 活動分野（複数選択可）

|   |  |  |                                   |
|---|--|--|-----------------------------------|
| <input checked="" type="checkbox"/> 1. 環境 | <input type="checkbox"/> 2. エネルギー      | <input type="checkbox"/> 3. 防災                     | <input type="checkbox"/> 4. 生物多様性 |
| <input type="checkbox"/> 5. 気候変動          | <input type="checkbox"/> 6. 国際理解、文化多様性 | <input type="checkbox"/> 7. 地域の伝統文化、文化遺産           | <input type="checkbox"/> 8. 人権・平和 |
| <input type="checkbox"/> 9. 健康・福祉         | <input type="checkbox"/> 10. 食育        | <input type="checkbox"/> 11. 持続可能な生産と消費            | <input type="checkbox"/> 12. 貧困   |
| <input type="checkbox"/> 13. エコパーク        | <input type="checkbox"/> 14. ジオパーク     | <input type="checkbox"/> 15. グローバルシチズンシップ教育 (GCED) |                                   |
| <input type="checkbox"/> 16. ジェンダー平等      | <input type="checkbox"/> 17. その他( )    |  |                                   |

#### イ. 活動を通して育みたい資質や能力（複数選択可）

|   |  |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 1. 批判的に考える力                | <input type="checkbox"/> 2. 未来像を予測して計画を立てる力        |
| <input checked="" type="checkbox"/> 3. 多面的、総合的に考える力 | <input type="checkbox"/> 4. コミュニケーションを行う力          |
| <input checked="" type="checkbox"/> 5. 他者と協力する態度    | <input checked="" type="checkbox"/> 6. つながりを尊重する態度 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 7. 進んで参加する態度    |  |
| <input type="checkbox"/> 8. その他(自由記入 )              |  |

#### ウ. 活動時間（複数選択可）

|  |  |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 1. 教科の時間            | <input checked="" type="checkbox"/> 2. 総合的な学習の時間 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 3. 特別活動等 | <input type="checkbox"/> 4. クラブ活動                |
| <input type="checkbox"/> 5. その他(自由記述 )       |  |

#### エ. 使用した教材（書籍、ウェブサイト、パンフレットなど具体名）

|  |
|--|
|  |
|--|

- ② ユネスコスクールとしての活動を各校の教育課程（指導計画）にどのように位置付けているか。指導内容を適切に定め、指導方法の工夫改善に努めているか。（200～300字程度）

※チェック事項 1-2, 1-3 に対応

環境学習を総合的な学習の時間に位置（1年生：16時間 2年生：9時間 3年生：11時間）づけ、調べ学習を行っている。体験的な学習を重視し、1年生は廃棄家電の分別の様子を見学したり、古紙リサイクルアドバイザーの出前授業を受けたり、市の環境学習センターで実際に川に入り、旭川の水質や生息する生物について学ぶ機会を、2年生は児島湾干拓資料室や下水処理場を訪れ、児島湖の歴史や課題を学ぶ機会を設けている。各学習について、毎年反省点を職員会議等で共有し、翌年度の指導方法の工夫の改善等に努めている。

- ③ 学校全体で組織的かつ継続的に活動に取り組める体制や環境をつくるため、どのような取組を行っているか。（200字程度）

※チェック事項 1-4 に対応

ユネスコスクールに認定されて以降、環境学習を柱とした、3年間を見通した学習に取り組んでいる。各学年で取り組む内容があらかじめ決まっているので、継続して活動に取り組んでいる。

- ④ ユネスコスクールとしての活動の質の向上のための学校活動の評価（内部/外部）の方法・具体的内容と、それによって明らかになった成果と課題。（200字程度）

※チェック事項 1-5 に対応

岡山市の中学校共通で教育に関する総合調査アンケートを実施している。（教職員・生徒・保護者対象）市と比較して、環境学習のねらいである自分の住んでいる地域との関わりについて、生徒たちは積極的に地域の行事やボランティアに参加できている一方で、地域のことに関心を持って生活していないということが課題としてあげられる。

- ⑤ ESD の推進拠点としての活動成果の発信方法・内容と、発信により得られた効果。(200字程度) ※チェック事項 2-2 に対応

毎年行われるクリーンアップ作戦については、PTA 新聞や学校便りなどで情報を発信している。小学校からの取り組みなので、地域の方や保護者は周知している人が多い。

- ⑥ 学校以外の団体との協働・交流・ネットワーク形成(地域コミュニティ、大学、ESD活動支援センター、ESDコンソーシアムとの連携など)  
(200字程度) ※チェック事項 2-3 に対応

1年生では、毎年 ESD 校外研修で平林金属リサイクルファーム、めだかの学校に受け入れをお願いしている。  
2年生では、毎年児島湖流域下水道浄化センターに受け入れをお願いし、見学を行っている。

- ⑦ 国内外のユネスコスクールとの交流・ネットワーク形成(200字程度) ※チェック事項 2-4 に対応

中学校区の小学校2校とクリーンアップ作戦を行っており、ネットワークは形成されている。また、同じ市内でユネスコスクールに認定されている学校との交流の機会が夏休みに設けられ、情報交換の場になっている。



- ⑧ ユネスコスクールの活動による効果について、特筆すべき（特に強調したい）内容（例えば児童生徒、教員、カリキュラム・教授法、学校経営、地域・保護者との関係など様々な面でのポジティブな変化）（200字程度）  
※チェック事項 2-5 に対応

「クリーンアップ作戦」に取り組むことにより、今まで以上に環境問題に関心を持ち、家庭ごみの減量化などに取り組むようになった。

地区別生徒会を開いて、地区長の生徒が中心となり、計画から生徒主導ですることができた。学校生活では、生徒の意識の中に「ごみは分別して捨てる」ということは当たり前のことになっており、校内もきれいに保つよう心掛けている。今年度も土曜授業日を活用して行ったことにより、地域の方々も参加しやすい行事になった。

生徒たちは、自分の地区をきれいにすることで生まれ育った場所に愛着を持つことができているようである。またこの活動が1991年から続いていることを知ることにより、光南台中学校の伝統の一つとして、より充実した活動にできればと考えている。

（3）平成30年度の活動計画（200～400字程度）

**1年生**

地球上の環境問題と私とのつながりを知る

- ・地球を取り巻く環境問題についての調べ学習
- ・平林金属・めだかの学校・最終処分場の見学
- ・家庭ごみの調査

**2年生**

児島湖について知る

- ・児島湖の干拓の歴史を知る
- ・児島湖下水処理場の見学

**3年生**

中学卒業後にどのような大人になるべきかを考える

- ・ESDについて学ぶ
- ・持続可能な世の中を作り上げようとしている団体や個人について調べ学習
- ・これからの自分の生き方について